救命胴衣を着用しよう

あなたの働き方に合うタイプを見つけましょう

漁労作業中でも着用しやすい機種が開発されています。

代表的な救命胴衣のタイプ

固型式

発泡樹脂で浮力を得ます。安価で丈夫。動きやすくするため折目を入れるなどの工夫をしている機種も多くあります。

膨脹式（首掛け型）

固型式よりコンパクト。落水時にはガスボンベで気室を膨らませて浮力を得ます。

膨脹式（腰ベルト型）

固型式よりコンパクト。落水時にはガスボンベで気室を膨らませて浮力を得ます。

気体密封式

固型式に似ていますが，空気を封じ込めた袋が入っているため柔らかく動きやすくなっています。

2018年2月に**救命胴衣着用義務範囲が拡大**されました。乗船時には必ず**桜マーク**（国土交通省型式承認試験及び検定への合格の印）が付いている救命胴衣を使用しましょう。